



アルテリーヴォ和歌山 (NPO法人 和歌山からJリーグを作る会) “サッカーで和歌山を元気に”

沼野陸人
尾崎智郎

実習テーマ

「地域のスポーツクラブを支え、スポーツを通じて、地域を盛り上げる」

アルテリーヴォ和歌山とは

和歌山で唯一Jリーグ参入を目指しているサッカーチームです。限在は関西リーグ1部。サッカースクール開催や幼稚園、福祉施設などと連携し、地域の人々と交流するなどの地域貢献活動も行っています。

主な実習内容

- ①試合運営 ②SNS運営 ③活動報告会
④ファン感謝祭運営

8月13日 インターン開始

8月22日 試合運営

9月5日 試合運営

9月11日 展示場イベント

11月20日 ファン感謝祭

12月4日 活動報告会

主な日程（会議などの時間は除く。）

①試合運営

試合を運営する側と物品販売に分かれ活動。事前に地域の福祉施設とコラボした商品の宣伝を行ったりした結果、目標販売数10個売り切ることが出来ました。



②SNS運営

他社とのコラボ商品のPRやファン感謝祭の告知に関してクラブ公式Instagram.twitterを運営。商品のPPRに関しては使用する写真の構成やインタビュー内容も自分たちで考え、どのようなアプローチをすれば商品購入に繋がるかを話し合いました。

③活動報告会

スポンサーの方に1年間の活動について報告します。会場の設営や発表の補佐をしました。



④ファン感謝祭

インターン生はSNS企画の企画・実施、マスコット、入口での検温・消毒、物販を担当。SNS企画では体験をしない親世代をターゲットに、全世代がファン感謝祭を楽しめるようにするため。#アルテリーヴォ和歌山ファン感謝祭を付けてもらい、知名度の向上にも繋がりました。

インターンシップを通じて学んだこと

自分が何をすべきか、何がチームのためになるのかを常に考えること。多数の方が関わるからこそ、挨拶や礼儀がより一層重要だと感じました。

